

# 平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 15 - 012

局・課名／ 産業振興局・ものづくり支援課

(単位 千円)

事業名	伝統産業振興事業		平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額
関連事業	事業費	83,822	69,374	457,664	
	事業期間	H ~ H	全体事業費		
事業目的	今年度要求のポイント			1月7日 修正	
ライフスタイルの変化や安価な海外製品の台頭による市場減退や後継者不足に対し、伝統産業の競争力強化や優れた技術・技能の周知をめざし、各組合等が実施する販路開拓や情報発信事業に対する支援や、イベントによるPR強化、また、後継者確保による技能継承、更には産業振興センターが実施する総合的な伝統産業拠点整備を支援し、地域経済の活性化につなげることを目的とする。	伝統産業の情報発信力強化をめざす。イベント内容の拡充に加え、伝統産業のPR媒体として平成22年度に作成した伝統産業広報冊子を、市内病院や金融機関の待合や滞在型施設、また伝統産業PRイベントで有効的に配架・配布することを通じ、伝統産業の存在と価値を広く市民にPRするため、増刷及び発送にかかる経費を増強、更に、伝統産業振興のより一層の強化を図るため、後継者補助金の上限額増額及び認知度向上に向けたPR事業を拡充、併せて伝統産業の需要開拓を支援する産業振興センターの総合的な振興拠点整備に対し補助支援する。				
事業内容	主要要求内容			(単位：千円)	
①【地場産業振興事業補助金】 地場産業の発展と振興を図るため、伝統的地場産業を営む中小企業者により組織された団体の販路開拓や情報収集等の事業活動の一部を補助する制度を継続実施する。(「地場産業振興事業」は1/3、「ものづくり基盤技術継承事業」は1/2を補助) ②【ツアーオブジャパン堺ステージ開催負担金】 自転車のまち堺のPRと自転車普及を啓発するため国際自転車レース、市民参加型イベント等を継続開催する。 ③【堺市産業振興センター補助金事業(伝統産業振興拠点整備事業)】 堺市産業振興センターによる堺刃物伝統産業会館の購入と、伝統産業全般の振興拠点としての整備に対し、一層の振興強化を図るため補助金を交付する。 ・土地、建物の購入。みやげ物販売、体験コーナー、展示コーナーの整備。伝統産業振興機能の強化 ④後継者育成関連事業(事業仕分け対象事業) 【後継者育成支援補助事業】 伝統産業の後継者確保による技能の継承を図るため、伝統産業事業所が新規雇用した職能従業者の人件費の補助制度を継続実施する。(1/2を補助(補助上限額 70千円/月)(補助期間：3年(但し新規雇用3年以内の者)) 【後継者育成交流研修事業】 伝統産業後継者育成支援補助金を受けた被雇用者(後継候補者)が業種の垣根を超えた交流で後継者としての自覚を深める交流研修会等を堺市伝統産業振興協議会への負担金にて実施する。 【堺市ものづくりマイスターの顕彰、派遣事業】 伝統産業技術の継承と振興を図るため、伝統産業の卓越した技術者のマイスター認定事業及び学校や地域へのマイスター派遣や事業所見学・体験事業を継続実施する。 ○事業内容：マイスターの認定、顕彰。マイスター派遣等の推進 【マイスター推進委員会事業】 観光事業との連携を図り、市域に関わらず広く伝統技能をPRするための委員会企画事業を継続拡充実施する。 ・マイスター企画展(広域展開)やPRツール(DVD)の作成、各イベントでの実演PRなど。 ⑤その他伝統産業振興事業 ・広報冊子作成、広域PR・情報収集事業など	項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等	
	地場産業振興事業補助金	4,469	4,469	地場産業振興事業補助金	
	ツアーオブジャパン堺ステージ開催負担金	46,713	46,713	ツアーオブジャパン堺ステージ開催負担金	
	堺市産業振興センター事業補助金(伝統産業振興拠点整備事業)	0	379,057	会館購入278,000千円 施設整備、管理運営等101,057千円 補助金11,620千円(上限月額70千円) 後継者交流研修負担金500千円(バス借上他) マイスター謝礼金等2,634千円、推進委員会負担金3,500千円、その他221千円	
	後継者育成関連事業	6,655	18,475	ふれあい広場、首都圏物産展出張支援等旅費(388千円) 広報冊子増刷(3400千円/1万部)各伝統産業振興団体負担金等(640千円)	
	その他伝統産業振興事業	6,865	4,428	賃金、冊子発送費、消耗事務品等 報償費(農水省料理マスター記念品@50千円×10)	
	その他	4,672	4,522		
	合計	69,374	457,664		
スケジュール(経過及び今後展開)	【経過(～22年度)】			【23年度】	
	①H13.4補助金要綱を制定し、申請受付開始 ②昭和57年～国際サイクルロードレース開始。H8～ツアーオブジャパン大阪ステージ、H20～堺ステージに改称し継続実施。 ④H21.9補助金要綱を制定し、申請受付開始 H14.2マイスター制度懇話会設置要綱を制定し、マイスターの認定を開始 同7月から派遣等事業を開始 H19.12推進委員会規約を制定し、委員会事業を開始			①継続実施。 ②警備の拡充による安全性の強化、大会及び一般参加イベントのさらなる充実を図り継続実施。 ③土地・建物購入、施設整備、リニューアルオープン ④補助限度額を増額のうえ事業の継続実施 マイスター派遣、マイスター推進委員会事業の拡充	
	【今後(～24年度)】			【今後(～24年度)】	
	①効果検証により補助事業、金額等見直し ②大会及びイベント内容のさらなる拡充及び経費内容の見直し。 ③伝統産業振興事業の拡充実施 ④後継者育成補助制度の効果検証により、制度の見直し実施 マイスター関連事業については継続実施			④補助制度による雇用者は現在、全員が継続して業務に従事していることから、23年度も現制度として継続する(上限額は増額)。	
	その他 特記事項				